

## 国立循環器病研究センター病院倫理委員会（第2回）議事要旨

日 時 平成28年7月22日（金）14:00～15:00

場 所 管理棟2階 特別会議室

委 員 安斉委員（委員長代理）、高橋委員代理（伊藤）、吉松委員、尾谷委員代理（大畠）、高田委員代理（三井）、老田委員、永井委員、松井委員、服部委員代理（遠矢）、塩谷委員、上菌委員（11名）

（欠席：小林委員長、長松委員、田邊委員）

オブザーバー 桑島部長

書 記 會澤、眞弓

### 議 題

#### 1. 申請「急性心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する Amplatzer septal occluder の保険適応外治療」

申請者：心臓外科 医師 松本 順彦

審議事項：適応外治療

審議結果：条件付で適切

条件や具体的助言、理由：

1. 家族に保険外診療や術後の一時転院の必要性について十分な説明を行い、同意を得ること。可能なら本人にも治療の説明を行い同意を得ること。
2. 院内のデバイス使用経験のある医師を助言者とし、または本適応外治療の経験のある医師を招聘して、心臓外科と心臓内科、小児科等を含むチームで治療にあたること。

申請概要：80歳代、急性心筋梗塞、左室自由壁破裂修復術後、心室中隔穿孔の治療について、外科手術はハイリスクなため、Amplatzer septal occluder を用いた低侵襲の経カテーテル治療を実施したい。海外では複数、国内では1例の報告がある。本デバイスによる心房中隔欠損閉鎖術の経験を有する院内診療科医師の協力を得て、発症後2週目以降の実施を目標とする。本人は鎮静中だが、術前は手術を希望し、また発症前は元気で活動的であったという。家族は病状を理解し、治療を希望している。費用は心臓外科寄付金を用いる。

#### 2. その他

##### ➤ 臨床倫理教育研修案

~~11月28日（月）17:30～18:30 図書館講堂~~（→ 第3回委員会にて日程変更）

日本臨床倫理学会「POLST（DNAR 指示を含む）作成指針」について

稲葉一人先生

具体的内容については委員の意見等を踏まえ改めて依頼予定。

##### ➤ 申請予定

申請準備中の案件があり、数週間以内に次回委員会を招集する見込みである。

以上